

令和7年司法試験予備試験口述試験における問題のテーマについて

口述試験は、法的な推論、分析及び構成に基づいて弁論をする能力を有するかどうかの判定に意を用いて行われるものであり、令和7年においては、以下のテーマを中心として行われた。

なお、試験の際の具体的なやり取りによっては、テーマが変更・追加されたものもある。

試験日\分野	民 事	刑 事
第1日目 令和8年 1月24日(土)	時効取得した不動産の所有権移転登記手続請求訴訟における実体法及び攻撃防御方法に関する諸問題、弁護士倫理上の諸問題	業務上横領罪に関する諸問題(横領行為の特定、共犯等)、訴因設定に関する諸問題、証言拒絶に関する諸問題、弁護士倫理上の諸問題
第2日目 令和8年 1月25日(日)	動産の売買契約に基づく代金支払請求訴訟における危険負担等についての実体法及び攻撃防御方法に関する諸問題、弁護士倫理上の諸問題	強盗罪に関する諸問題(強盗致傷罪、事後強盗罪、罪数等)、逮捕・勾留に関する諸問題、公判前整理手続に関する諸問題、被害者保護に関する諸問題、弁護士倫理上の諸問題